

氷蓄熱空調とデマコンの組合せ制御による電力管理

この事務所は、鉄筋5階建てのビルです。

今回、空調設備の改修に伴い「氷蓄熱空調システム」をほぼ全館に導入することになりました。

さらに経済的メリットを出すためにデマコン(デマンドコントロール装置)も併せて導入し、最大電力管理による改善に取り組みました。

改善内容

- 空調をデマコンによるピークカット対象負荷とした。
- 氷蓄熱空調は「ピークカット型」を採用し、13時～16時のピーク調整時間帯のピークカット、また、それ以外の時間帯はデマコンにより空調を制御できるようにした。

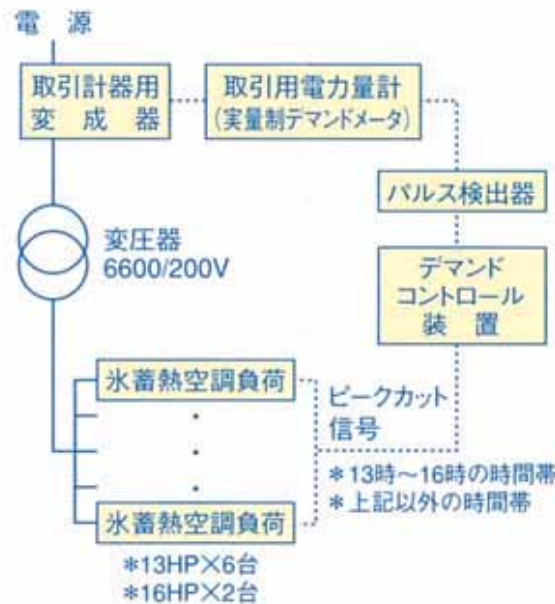
改善効果

- 契約電力低減：83kW(217kW→134kW)

改善費用	改善効果	回収年数
710万円	300万円/年	2.4年

※改善費用：氷蓄熱空調+デマコンと通常空調との差額

【システム図】



空調負荷曲線

